

浜北北部中学校 実践報告

○1年生 Lesson4 Field Trip

1 研修の目的

1年生の教科書が New Crown に変わったことを受け、これからの英語授業をどのように展開していくかということ視点を授業改善を行ってきた。新しい教科書を以前の教科書と比較すると、各セクションに Read / Listen / Speak / Write という明確な表示があつて4技能をバランスよく扱っており、活動の目標も明らかになっている。これは、市教研のテーマである「4技能を有機的に育成する」ことに合致する方向性であると言える。しかし、デジタル教科書を用いてこれらを順番にこなしていくだけで総合的な英語力が付くかということ、そうではないと考える。特に Write に関しては、Listen ,Speak までに行ったオーラル活動をそのまま文字化して練習する活動にとどまっており、本当の意味での表現力には届いていない。そこで、教科書の紙面を指導した上で、更にどのような活動を組み込むかが生徒のコミュニケーション能力を伸ばす鍵になる、という視点で授業の組み立てを行った。

2 実践内容

Lesson4 Field Trip- Part2 において、どのような授業展開で指導を行ったかを実践内容として発表する。この課は、Part1 において複数形概念と名詞の S の付け方を学習し、Part2 において How many~? の表現と答え方を扱う内容である。Drill において簡単なリスニングとパターン練習を行い、Listen、Speak、Write でその実践練習ができる。また、このセクションにおいては、本文の内容に関連させて「動物」を中心として扱っている Word Bank があり、指導の流れは作りやすい。今回は、2時間で完結する授業内容を検討した。

Lesson4-2 (2時間)

1. 身の周りの物の数を伝える活動 (複数 S の練習として)
2. 新出単語の導入と練習
3. デジタル教科書を用いて本文の導入とオーラル QA
4. 本文から How many~? を抜き出し、簡単な説明と活用練習
5. Drill, Listen, Speak, Write & Word Bank の「動物」を途中で練習

////////////////////////////////////

1. 相手が飼っている動物を質問し合う活動 (How many と「動物」の復習として)
2. ワークシートを活用して言語活動 ★次ページ資料参照
 - ① 3人の質問の答えが合計 20 になるような質問文を自由に考える活動。
 - ② クラスでできる限り多くの人が 10 人と答える質問文を考える活動。
 - ③ 授業で扱わなかった基本英作文の練習。
3. 新出単語の復習
4. 本文の内容理解と音読活動

3 成果と課題

教科書が見開きの 2 ページで系統性のある内容にまとまってきた分、その内容を順に押さえていけば基礎基本が身に付くという安心感はある。しかし一方で、授業の方向性が教科書によって導かれ、授業者が自由に指導計画を立てにくくなったという点も事実である。今後は、いかに生徒が興味をもって自主的に会話したくなるような「必然性」のある活動を教科書に沿って組むかが、私たちの大切な役割になるのではないだろうか。

How many ~s do you have?

Class No Name

○Step1 Let's make 20!! ~友達に質問して合計20を目指そう~

Write questions	①	②	③	合計
1				
2				
3				
4				
5				
6				

○Step2 Let's ask in your classroom! ~クラスでぴたり賞をあてよう~

※できるだけたくさんの人がずばり_____!と答えてくれる質問を考えよう。

○Step3 Let's practice

①消しゴムをいくつ持っていますか?

②犬を何匹かっていますか。

③オレンジをいくつ持っていますか? 3つです。

Q

A

④※友達に数を聞いてみたいものを2つ考えて英文を書こう。

